

安心・安全  
を  
つ  
づ  
け  
ら  
れ  
よ  
う  
に  
生  
活  
を  
送  
り  
つ  
づ  
け  
ま  
し  
よ

# 知ら咲か



2017 AUGUST NO.51

(編集発行)「知らせましょ・咲かせましょ」事務局・広報(住所)宝塚市逆瀬台 URL <http://www.shirasaka8.net/>  
連絡先 「知ら咲か」ホームページの“問い合わせ”をご利用下さい。

## 次号で粗大ゴミアンケート実施

―自力搬出困難な方を想定して計画―

毎年実施している「知ら咲か」の「粗大ゴミ回収」は本年で五回目になります。マンションという上下の移動を伴う作業の困難性をカバーするための事業です。居宅の整理対象品をリストアップ下さい。

### 生産年齢人口減と高齢者増

左のグラフは当地域でパークマンション、シャンティを除く6マンション合計の5年ごとの人口推移です。この20年間で現役世代減、高齢者増が顕著に表れていることが判ります。又、全体の人数の減少は単身世帯

増も起因しています。

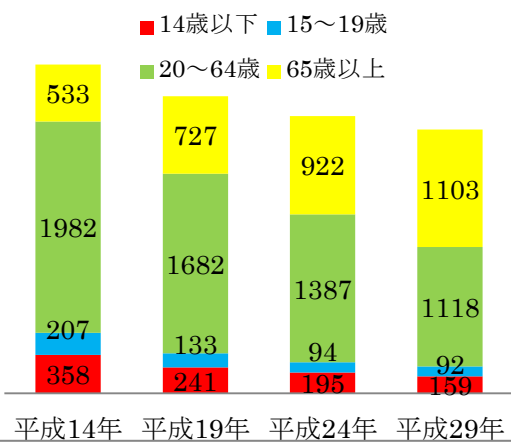
### 上下移動はかなりの負担

集合住宅では平面移動よりも垂直上下移動が圧倒的に移動負荷がかかってきます。昨年の粗大ゴミ回収でも大型家具を階段の幅ぎりぎりのところを移動したケ

### 個数・量を把握して実施

4年間の実績はありますが、実施には綿密な計画が必要で、アンケートでご依頼者数及び居宅特性、個数、一つのの体積、重量その他を綿密に分析して作業者数や運搬手段も練り込みます。実施までにはヒアリングも

逆瀬台1丁目年齢層別人口推移



少人数では移動できなかつたでしょう。エレベーターを使うにしても、他の住民さんのお邪魔をしないよう隙間を見ながら積み卸しをしなければなりません。単身では困難でしょう。



何回かさせていただきます。  
**おおまかなスケジュール**

- 【9月】
- ① 9月1日号でご希望アンケート用紙折り込み
- ② アンケート回収(上旬)
- ③ " 確認(中旬)
- ④ 個別ヒアリング(下旬)
- 【10月】
- ① 実施日調整
- ② 作業者・市・知ら咲か
- ③ 作業当日時間計画作成
- ④ ご依頼者様宅時間連絡(以上上旬予定)
- ④ 回収実施(中旬の予定)

### 会員特典対象事業です

昨年、会員の皆さまには回収費用3000円までは無料(超過分からはご負担いただきます)という「特典」制度を実施しました。本年も会員の皆さまには事業モニターとしてこの「特典」を利用していただくこととなります。本年度の会員登録がまだの方は会費納入をしていただき、この事業をご利用下さい。又、実施時のボランティアも募集しています。ご応募下さい。

会費 3,000 円は 郵便振替払い込み口座 00970-7-208257 知らせましょ・咲かせましょ

# 宝塚市の火災について

阪急逆瀬台アヴェルデ 都築直幸

宝塚市消防本部が毎年刊行している「消防年報」「火災・救急・救助概要」の平成 28 年版から、火災について考えてみます。

1 平成 28 年度中に市内で発生した火災件数と火災種別は。

- (1) 39 件発生。これは前年(平成 27 年 17 件)に比べて 22 件増加しています。
- (2) 火災種別は、建物火災 17 件(前年より 7 件増)、林野火災 3 件(前年より 3 件増)、車両火災 8 件(前年より 5 件増)、その他の火災 11 件(前年より 7 件増)。

2 平成 27 年度の火災 17 件は、過去 10 年間で最低を記録している。原因としてどのようなことが考えられるのか。(平成 27 年を除く過去 9 年間の平均出火件数 42, 3 件)

消防本部に聞き(電話で)ました。

### 3. 出火原因は。

- (1) 随分前のことですが、IH 調理器の出火で直火での調理が減少した。
- (2) 禁煙活動が活発化し、喫煙者が減少、又喫煙場所が減った。
- (3) レトルト食品の増加により、火を使用する頻度が減少した。
- (4) 外食することが多くなった。
- (5) その他



(1) 放火、放火の疑いが

8 件、たき火 6 件、ストーブ・電気機器・配線器具各 2 件(上位 3 位まで)  
(2) 過去 10 年間(平成 19 年〜平成 28 年)の出火原因の内、上位 3 位までで、最も多いのは放火(放火の疑い含む) 10 件、たばこ 8 件、こんろ 7 件。

4 上記の出火原因の内、過去 10 年間で放火(放火の疑い含む)の 10 件が最も多い、対策は無いのか。放火に対する刑罰はどうか。

放火には、保険金目当てや証拠隠滅等の為、又愉快犯もいます。防犯カメラ設置等の対策が講じられていますが、問題解決にはなかなかつながらないようです。しかし、長期間続いてきた「たばこ」による出火が、平成 27、28 年の 2 年間出火原因の上位 3 位以内から無くなっている現状から、喫煙による健康問題に端を発し、各種活動の効果が出火減少として表れているとしたら、放火対策についてもならなかの対策があると考えられます。対策は進んでいるのでしょうか。

刑罰は、放火の内容により、刑に軽重があります。最も重いもので死刑・無期懲役・有期懲役(5 年以上)が定められています。  
\*「抽象的公共危険罪」 108 条

5 出火の内、建物火災の件数は。

(1) 出火総数 39 件の内、建物火災は 17 件、その内共同住宅は 5 件、建物火災全体で死者 2 名、負傷者 10 名が発生しています。

6 初期消火はどのように行われたのか。

建物火災に限定。件数は初期消火に成功した件数。  
(1) 水道、浴槽、汲み置き等の水をかけた 3 件(前年 3 件)



(2) 寝具、衣類等を被せた 1 件(前年 1 件)

7 119 番通報(火災)はどのような手段で行われたのか。

(1) 電話から 19 件。  
(2) 固定電話(NTT 加入電話)から 7 件。

(3) 事後通知(火災が消えた後に通報されたもの) 6 件  
(4) その他 7 件



8 119 番通報を受けてから現場到着までの時間は。

(1) 5 分 29 秒(平均値)

9 宝塚市の消防体制は。(平成 29 年 4 月 1 日現在)

(1) 消防署の数 10、消防職員数 249 人、年間予算 2,347,843,000 円(市予算の 3.2%)



(2) 消防ポンプ車 11 台、消防タンク車 3 台、はしご車 2 台、その他 27 台、合計 43 台

(3) 火災・救急等相互応援協定書を交わしている市町。

伊丹市、川西市、猪名川町、神戸市  
\*中国自動車道等は除く。



# 防火訓練レポート

## パークマンション 防火訓練を実施

7月1日(土曜日)午前10時より『パークマンション5Fの住居から出火』を想定して避難訓練と消火器を使用しての『初期消火』体験を行いました。

非常ベル作動  
マイクによる火災発生と避難するようマイク放送  
中央階段付近での避難誘導  
以上は役員さん  
中央階段から避難訓練



その後、マンション前の公園で、防火設備管理委託業者による消火器の扱い方および体験指導



初期消火での注意事項を確認

大事なことは  
消火器を使用する時は、確保しておいて使用すること

火が天井にまわってしまったら、その場から速やかに離れることを確認しました。

## アヴェルデ 春の消防訓練

アヴェルデの春の消防訓練は6月25日(日)に『3番館3階居室から10時に出火』として行われました。

今回は通報班、避難誘導班、消火班等々の役割について1週間前に説明され、実際の訓練はそれぞれの持ち場での行動が行われました。

雨模様にも拘わらず、避難訓練、点呼、消火訓練(放水、消化器)、蹴破り板を使った訓練に多くの方が最後まで参加しました。

消防訓練に続いてAED講習も行われました。

理事長からは、万が一のことを考え、訓練への積極参加の要望がありました。  
(写真記事 知ら咲か T)



## パークマンション『七夕飾り』



## みんなの願いを込めた 各マンション 七夕イベントレポート

7月6日、午後のふれあいサロン・ひまわりでは、アロハフレンズの皆さんによるハワイアン演奏(別掲)とお茶タイムのあと、七夕飾りが行われました。出来上がった笹は、マンションロビーに飾られました。

(写真提供：主催者他、記事；知ら咲かT)

## 阪急逆瀬台アヴェルデ 『七夕まつり』



九州北部に甚大な被害をもたらした豪雨。被災地では田植えの後、秋の収穫に向かつて稲が青々と育っていたことでしょうか。山々の木々も緑濃く茂り心地よい風をそよがせていたに違いありません。また、学校ではもうすぐ夏休みを迎える子ども達の歓声が校庭にあふれていました。

自然災害の恐ろしさは、このような平和な日常を一瞬にして破壊してしまうことです。

被災された方々のお心が少しでも和らぐ日が早く来ることを祈りつつ迎えた七夕祭りでした。

7月3日の朝、男性軍のご尽力で用意された青々とした立派な笹竹。学校帰りの子ども達や大人の皆さんも、当日までに短冊に祈りを込め、色とりど



りの笹飾りを作って管理棟玄関に飾りました。そうそう、アヴェルデ在住の方で、お孫さんが海外にいらっしゃるご家庭があります。去年も、夏休みを利用して帰国し、七夕飾りを手伝ってくれた男の子が今年もまた参加してくれました。彼がつくる折り紙の巧みさは信じられないくらいです。一緒に過ごした小学生が、今年もまた会えることを喜び、一緒に遊ぶひとときを楽しんだようです。まさに「たなばた」の集いです。

7月7日。今年の七夕祭り当日は、2階の集会室を会場に開催しました。開会予定時刻が迫る中、なかなか子どもたちの姿が見えませぬ。

「塾やお稽古事で忙しいのかな。」「大人ばかりだったらどうしましょう。」「いやいや、もうちょっと待ちましよう。」準備をしてきた世話役の方々も心配そう。



今年は、寄贈いただいたピアノを使って「たなばたさま」の歌を歌うことに。待っている間に、行の音楽の教科書を回覧。「まあ、キレイ！絵本みたいだね。」「新しい曲が多いけど、私たちも知ってる歌も載ってるわ。」そして元乙女たち(失礼!)の口ずさむ声。そうこうしているうちに、子ども達やお母さんたちが到着。お父さんの姿もありました。



# 逆瀬川マンション 楽しかった 『七夕飾り作り』



6月20日のふれあいサロンで、恒例の七夕飾り作りを、みんなで楽しみました。笹は、当マンションの前にある笹の株から、枝

ぶりの良いのを切り出してもらいました。折り紙名人の義積さんの、軽快で、わかりやすいご指導のもと、色とりどりの折り紙が参加者のハサミさばきも鮮やかに、次々と美しい七夕飾りに変身していきましました。何種類もの飾りの中でも、まあいい網状の飾りの中に、ティッシュを詰めて吊すと、くす玉が、プランプランと可愛く揺れて、とっても素敵でした。手作業の中でも、会話と笑い声は、休みなく弾みまます。最後に、みなさんの願い

ごとを短冊に書いてつるし、達成感に満ちた笑顔で記念写真に収まりました。



## 逆瀬台住宅 『七夕飾り』



初めは、幼児が広々とした会場が嬉しくて走り回り、怪我をしないかと冷やひや。でも、開会のごあいさつとともに静かに着席し、どこからかカエルの鳴き声が。「かえるのがっしょう」の始まりです。はじめはユニゾン(斉唱)で。次は二部輪唱。そして四部輪唱へ。ちよっぴりハモれたかなあ。のどが開いてきました。みんなで一緒に「たなばたさま」を歌いました。

次は「お・は・な・し」コーナーです。読み聞かせ活動をなさっている世話役の方は、異年齢の子どもを対象に、どんな本がいいか熟慮されたそうです。テラーの側近くに座った幼い子供たちは絵本にくぎ付け。おいしそうな食べ物や、むしやむしやと食べるしぐさが笑いをさそいました。絵本ついでいいものですね。たくさんさんの良い本との出会いが豊かな情操を育てます。

次は、子ども達お楽しみのゲーム大会。すき焼きジャンケンゲームの始まり始まり。やはりジャンケンゲームは大人気。次々に対戦し、す

き焼きの具材を引き当てます。肉と野菜をバランスよく引くグループも。五つのグループで得点を競い、優勝チームには賞品が。嬉しそうな顔に、準備した大人も疲れが報われました！

全員が参加賞を受け取り、管理棟玄関で記念撮影をパチリ。心配された雨も降ることなく、楽しい七夕祭りを終えることができました。共催行事としてご支援くださった自治会の皆様にご心より感謝申し上げます。今後とも地域一体となって子どもたちの健やかな成長を見守っていきましょう。

執筆 N



# 7 月度ふれあいサロン・アヴェルデ 「アロハフレレンズ」を迎えて



花を咲かせておられるグループに出会います。奥の深いものなのでしょう。



左端の方と右端の方は我がアヴェルデの住人。少し前には、近隣マンションでも演奏なさったとか。日々練習を重ねながら、素晴らしい音楽活動で地域社会に貢献されています。



7 月 16 日 (日)。猛暑日が続く中、管理棟 2 階でウクレアンサンブルグループ「アロハフレレンズ」さんをお迎えしてのサロンでした。アロハフレレンズのメンバーには、2 番館と 4 番館の居住者が男女各 1 名ずつ所属しておられます。32 名の参加者の中にはメンバーのご家族の姿も。三線を奏でながら「幸せはここに」という歌を奥様に向かって心を込めて歌われていた姿は、うらやましいほどでした。  
今は、ハワイアンが大人気で、電車に乗ると必ずと言っていいほど、「フラ」談話に

ゲストのご家族やご友人が写真やビデオを撮っておられる姿も。家族の活躍を応援したり、励ましたり、時にはアドバイスをしたりできるのは、本当に幸せなことだと思えます。



そしてまた、今回もまた、アヴェルデ以外の近隣地域の方々がたくさんサロンにお越しくださいました。一緒に音楽を楽しみました。後の茶話会では、たくさんの方々が花開いたようです。脚腰が弱ってきて、なかなか気軽に出かけにくい、という声をよく耳にします。そんな中を、一步一步踏みしめて管理棟 2 階までいらしてくださいました。本当にありがとうございます。少しでも心癒され、楽しんでいただけのサロンであつたなら幸いです。  
レンズを向けると快く笑顔を見せて下さいました。また今度もお会いしましょう。



パークマンション

「午後のふれあいサロン・ひまわり」  
7月のご紹介

今月は、『アロハフレンドズ』  
4名の皆さんによる『ハワイアン演奏』を楽しみました。



「モーニング・デュー」で始まり、「黄昏のビギン」「愛燦燦」「見上げてごらん夜の星を」等々アンコールもあり10曲以上を演奏、「トウ・ユ一・スウィートハート」でエンディングとなりました。素晴らしい演奏に拍手喝采でした。

後半は皆さんでお菓子とお茶タイムを楽しみ、3時からは七夕飾りをおこないました。



（写真情報：主催者、記事知ら咲かT）  
\*引き続き行われた七夕飾りは4ページに掲載



夏休み子どもと

皆のラジオ体操

8月1日～7日 ゆずり葉緑地で

ゆずり葉緑地で

朝6時半から

地域のラジオ体操グループ「ゆずり葉緑地 元気」の主催で『夏休み子どもと皆のラジオ体操』が8月1日(火)から一週間行われます。

毎年、参加者が増えているラジオ体操会は年中、ゆずり葉緑地の砂防モニユメントを中心に多くの方が参加しています。

一年中毎朝、体操は行われていますが、夏休みの期間にお子さまに朝のフレッシュな空気や自然にふれてもらったり、ラジオ体操にも親しんでいただければとの思いで開催しています。

協賛団体が増えました

「阪急逆瀬台アヴェルデ自治会」様と「ふれあいサ

ら協賛団体に加わっていただきました。地域交流、世代間交流のきっかけになることが期待されます。もちろん「知ら咲か」も協賛を継続しています。

元気な夏休みに

左の写真は昨年の記録です。今年も元気で夏休みを楽しみましょう。

夏休み子どもと  
皆のラジオ体操

大人の皆さんも一緒に!!  
楽しく「ラジオ体操」しませんか??  
朝から元気に体を動かして健康的な夏を過ごしましょう!!

場所 ゆずり葉緑地 (ラジオ体操は1年中やってはーぢ)  
期間 8月1日(火)～8月7日(月)  
6時30分～40分まで

お家の方と一緒に参加もOKです!!  
未就学のお子様のご参加の場合は、保護者の方もお付きください。

「ラジオ体操カード」をお渡ししますので、  
出席ごとにシールを貼りましょう!

皆勤賞や参加賞のプレゼントもあるよ!

\*タオル・水筒などは各自ご持参ください。熱中症にご注意ください。  
\*宝塚西高校前バスロータリー周辺など十分お気を付けてください。

主催：ゆずり葉緑地 元気  
協賛：「知ら咲か」「阪急逆瀬台アヴェルデ自治会」  
「ふれあいサロン アヴェルテ」



白瀬の自然

# アサガオ (朝に咲く花)

アサガオは朝、夜が明けて明るくなったら花を咲かせるのでしょうか？

これは正確な答えではありません。アサガオのツボミは品種によっても多少異なりますが、7月には、朝明るくなる頃咲きます。ところが8月、9月にかけては、朝明るくなり前の真っ暗な中で開花します。「朝明るくなる」ということが「開花」の刺激にはなっていません。朝の真っ暗な時は温度の上昇もありませんから、「温度上昇」も開花の刺激ではありません。

しかし何らかの刺激があって開花するのです。アサガオのツボミは開花する日の夕方に「明るい環境から暗い環境になる」といことを敏感に刺激として感じるのです。この刺激を合図に時を刻み始め約 10 時間後にツボミを開くと決めています。

このように生物が時を刻むそくみを「生物時計」と言うそうですが、植物が経過時間を間違わないかは未だ解明されていないそうです。

夏休みの自由研究で多くの方が「アサガオ」をテーマとして選ぶようです。アサガオの開花時刻や昼と夜の時間を研究してもいいのではないのでしょうか。



アサガオ写真

上 2016 年 8 月マンションベランダ

下 2014 年 8 月ゆずり葉緑地モニュメント前



(この記事は、田中修先生の「植物のあつぱれな生き方 生を全うする驚異のしくみ」を参考にさせていただきました。)

8月1日から1週間、ゆずり葉緑地のモニュメント前で「夏休み子どもと皆のラジオ体操」が開催されます。体操のついでに緑地内のいろいろな植物や昆虫の観察もしましょう。

じっくりと観察すると、一つ一つの生き物の不思議な魅力に出あえるかも知れません。

## 【編集後記】

7月5日の豪雨は、福岡、大分地域に甚大な被害を及ぼしました。九州北部豪雨は、気象庁の「流域雨量指数」では「50年に1度」のレベルをはるかに超える水量が押し寄せていたことが判明しています。続いて他の全国各地でも大きな被害を及ぼす豪雨が起っています。

雨だけでなく、自然の脅威は十分心得ておくことが必要でしょう。私達の地域でも、普段の生活からは想定していなかった「阪神淡路大震災」を経験しました。年月と共にその経験も風化しつつあるかも知れません。

私達の社会で「想定外」のことが起こることは「あたりまえ」と心得ておくほうがいいでしょう。

今号では、各マンションで同時期に行われたイベントのレポートを掲載いたしました。消防訓練、ふれあいサロンの「ハワイアン」演奏、お子さま達も入った「七夕行事」。それぞれのマンションで特色があり、工夫がされていました。夏休みのイベントでは「ラジオ体操会」、「夏祭り」等も開催が予定されています。参加される方は、その体験をレポート下さいませでしょう。みなで共有しましょう。

(S)